

第4回 吉備国際大学 参加費無料 植物保護シンポジウム
植物工場での病虫害防除対策をトピックスとして

日時 平成28年 7月21日(土) 13:00-17:00
場所 ●吉備国際大学 南あわじ志知キャンパス 大講義室(1棟3階)
●高梁キャンパス 国際交流会館(2階) TV会議システムにて中継

スケジュール

13:00-13:10	はじめに 植物病防・クリニックの役割
13:10-14:10	特別講演 植物病虫防除型植物工場 ～珍味産出型植物工場の開発と発展～
14:10-14:40	植物工場において発生する害虫と防除対策
14:40-15:00	休憩
15:00-15:20	南あわじ特産野菜生産の現状と課題
15:20-15:40	平成27年度たまねぎ等の病害発生状況
15:40-16:10	淡路島の農作物の薬剤耐性菌問題
16:10-16:40	pH降下型肥料の施用によるレタスビロウ病の総合防除対策
16:40-17:00	遺伝子診断によるレタスウイルス病の発生リスク管理

▲シンポジウムのチラシ

今回の植物保護シンポジウムでは、トピックスとして近年流行の植物工場における病虫害対策について情報を提供する予定で、特別講演として、近畿大学名誉教授の豊田秀吉先生による「植物病虫害防除型植物工場」の静電気工学技術の開発と利用」を予定しております。

また、タマネギやレタスの病害発生近況ならびにそれらの主要病害の防除対策、および農薬耐性菌問題に関する最近の研究成果を報告し、淡路特産野菜の病害に関する検

吉備国際大学からのお知らせ

第4回吉備国際大学植物保護シンポジウム

— 植物工場での病虫害防除対策をトピックスとして —

討会もいたします。

▽日時 7月21日(木) 午後1時～5時

▽場所 吉備国際大学 南あわじ志知キャンパス大講義室

▽参加料 無料

▽吉備国際大学地域連携センター ☎42・4708

平成28年度吉備国際大学地域創成生涯学習講座 7月下旬より順次開講予定！

※詳しくは「吉備国際大学地(知)の拠点整備事業」ホームページ <http://coc.kiui.ac.jp/>

中田市長 永年勤続功労表彰を受賞

中田勝久市長が6月8日に開催された第86回全国市長会議において、全国市長会の森民夫会長から永年勤続功労表彰を受けました。

中田市長は、平成17年2月13日、南あわじ市長に就任し、現在12年目。長年にわたり南あわじ市の振興に努められた功績が認められました。

▲全国市長会から表彰を受けた中田市長

▲永年勤続功労表彰楯

淡路島ため池保全サポートセンター

「ため池」が、農業用水の安定供給や雨水貯留による洪水軽減などの機能を良好に発揮できるように、ため池管理者を支援します。

▽活動内容 ①ため池管理者の相談窓口 ②現地パトロール ③助言と現場技術指導 ④普及啓発など

▽所在地 淡路市役所 津名第2庁舎(同市志筑)

▽淡路島ため池保全サポートセンター ☎0799・62・0165



▲南あわじ市が誇る夏の味覚「鱧」

南あわじ市の夏の味覚「鱧」が旬を迎えています。鱧は梅雨の雨を飲んで、美味しくなると言われています。これは梅雨時期に野山の養分が雨水とともに海へ流れ込み、鱧が一層美味しくなることを意味します。低カロリー高たんぱくな鱧は、夏の滋養食材と言えます。どうぞ市民の皆さんも南あわじ市が全国に誇る美味しい鱧をご賞味いただければと思います。

先月、全国漁港漁場協定会定期総会、また全国市長会議に

ふれあい市長室

誰もが安心して暮らせる街づくり

南あわじ市長 中田勝久

出席するため東京してまいりました。全国市長会議では安倍内閣総理大臣、高市総務大臣からの地方創生に向けた力のこもったごあいさつがあった後、南海トラフ巨大地震へのハード・ソフト面での対応や地方創生、子育て支援、教育、福祉、医療など幅広い分野にわたる議案について議決してまいりました。今後は、議決内容の実現に向け、国、地元選出国會議員の先生方に強く要望してまいります。

さて、南あわじ市では合併以降、いち早く少子対策に取り組み、中学生までの医療費や3歳児以降の保育料の無料化を実現してまいりました。本年4月からは、子育ての悩みや困りごとを共に考え、一人ひとりに合わせた支援サービスを提案する「子育て支援コンシェルジュ」1名を子育て支援課に配置しています。本市の子育て支援コンシェルジュは、全国に先駆け、家庭児童相談員も兼務しており、より踏

み込んだ家庭相談・育児相談への対応が可能です。さらには6月からは、3歳未満児がいる世帯へのおむつ用ごみ袋の無料配布を行っていますのでぜひご利用ください。また4月から年金生活者等の方々の支援する臨時福祉給付金の申請を受け付けています。申請期間が8月1日までとなっておりますので、支給対象の方でまだ申請されていない方は申請をお願いいたします。

これからますます暑い日が続きます。市民の皆さん方には、熱中症にくれぐれもご注意くださいとともに、より一層、市の施策へのご理解・ご協力をお願い致します。



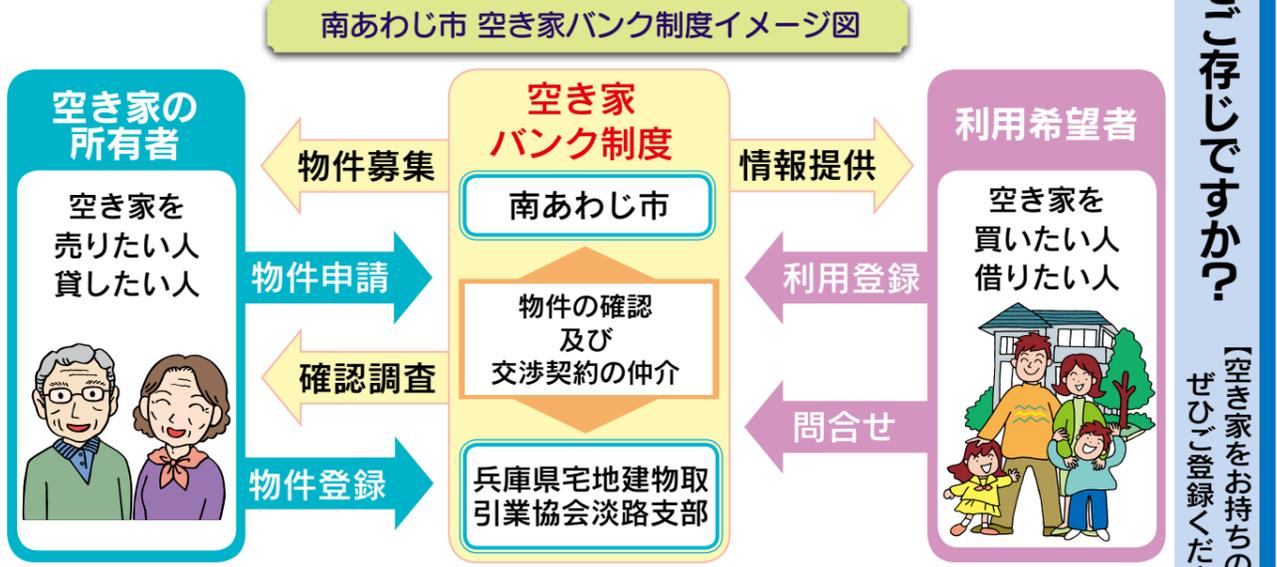
▲全国漁港漁場協定会定期総会

空き家バンク物件の改修に補助!

市では、空き家バンクに登録された住宅の空き家を対象に、定住促進を図るため、住宅改修工事費の一部を助成しています。

- ◆対象住宅 空き家バンクに登録された空き家
- ◆対象者 空き家を賃借し、住宅として活用しようとする人
- ◆対象経費 空き家の機能回復および設備改善に係る改修工事費(30万円以上の工事)
- ◆補助額 【基本額】最大30万円(補助率3分の1)
【加算額】市内へ移住される人は10万円加算(市外在住1年以上の要件あり)

☎43-5205



※市の移住・定住サイト「住みニコ」にて、空き家バンクの物件情報を掲載しています。
ホームページアドレス▶ <http://suminiko.jp>